

六甲高山植物園～春を告げる白い貴婦人～

「ミズバショウ」まもなく見頃です!



阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が、六甲山上で運営を行っている「六甲高山植物園」では、春の訪れを告げる花「ミズバショウ」がまもなく見頃を迎えます。

北海道や東北地方など北国では、春を告げる花は「サクラ」ではなく、「ミズバショウ」や「コブシ」の花とされています。北海道南部の気候に相当する六甲山でも、近頃は昼間の気温が10℃を超え、春らしい陽気になり、次々に春を告げる花が開花しています。

◆ミズバショウ(サトイモ科)



「夏がくれば思い出す～♪」(唱歌「夏の思い出」というフレーズで有名な「ミズバショウ」。

尾瀬では初夏に見頃を迎えるため、夏の花だと思われがちですが、実際には雪解けの後に咲く春の花です。日ごとに春の花々が開花し、訪れつつある春を感じる中、園内では「ミズバショウ」の純白の姿がとても美しく、華やかな景色が広がります。まるで花びらのように見える白いものは「仏炎苞(ぶつえんほう)」と呼ばれる葉が変形したものです。その中に包まれるように咲く黄色い部分が花の集まりです。

六甲高山植物園では約600株のミズバショウを自然に近い環境でご覧いただけるよう栽培しており、今週末より見頃を迎え、4月中旬ごろまでお楽しみいただける見込みです。

【イベント情報】4/12(日)オカリナ&マリンコンサート「ミズバショウの花々と音楽を楽しむ一日」

詳しくはコチラ→http://www.rokkosan.com/hana/event/20150226_7798/

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】3月21日(土・祝)～11月23日(月・祝) 【休園日】9月3日(木)、10日(木)

【開園時間】10:00～17:00 (16:30受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円/小人(4歳～小学生)310円